

参考資料

「伏見区基本計画」の具体的な取組例の進ちょく一覧

全116項目が実施済、または実施中

参考資料 「伏見区基本計画」の具体的な取組例の進ちょく一覧

取組目標1 循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の懸けめざします。
 ○私たちは循環型社会の要を担うまちとして、「DO YOU KYOTO?（環境にいいことしていますか？）」を合言葉に、環境への負担を減らすライフスタイルの実践を目指します。

● エコライフスタイルを積極的に実践する地域づくり

「伏見ですむ」人・事業者等と行政が連携しながら、一人ひとりがその「住む」地域で省エネ、省資源、ごみ減量など環境負荷を低減するエコライフスタイルを実践し、エネルギーや資源の流れが伏見区内、地域で「済む」ことをめざします。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○京エコサポーターをリーダーとした地域単位、学校単位、企業単位のエコライフスタイルの実践に向けた取組	伏見エコライフプロジェクト	区民一人ひとりが環境にやさしい行動をとるきっかけとなる事業展開と情報発信を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・区民にぎわい朝市の開催(H30.6月) ・取材活動の実施(9件) ・これまでの活動で取材をした取材先や、エコな取組に興味がある区民による交流会の開催(H31.1月) 	伏見区役所	○
○再生可能エネルギーと省エネ家電、エコカーの普及促進	太陽光などの再生可能エネルギーの普及拡大	太陽光発電システム、蓄電システム、太陽熱利用システムの設置助成などにより戸建住宅、共同住宅、集会所における創エネ、省エネ設備の更なる普及を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・創エネ・省エネ設備設置の普及促進 (太陽光発電システムなどの設置助成件数：30年度1,715件(京都市全体)) ・市民協働発電制度及び太陽光発電屋根貸し制度(37施設で発電中(京都市全体)) ・水垂埋立処分地メガソーラー発電所稼働(H24年度) 	環境政策局	○
○Ecoまちステーションを拠点とした地域でのごみ減量、リサイクル活動の推進	エコまちステーションを中心とした環境施策の推進	区民との共汗で、コミュニティ回収や使用済てんぶら油回収等のごみ減量・リサイクル活動支援、地球温暖化対策の普及啓発等を推進。	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ回収、使用済てんぶら油回収等の支援(伏見区内各所で実施中) ・地域のイベントにおけるZEROROやごみの分別・リサイクル等の周知、啓発(78件) 	環境政策局	○

● 環境関連施設を活かした最先端の環境技術開発と環境学習の推進

伏見区には、市民生活や産業活動の基盤を支える環境関連施設が集積しています。この集積を循環型社会の要を担う資源ととらえ、立地する地域との共生を図りつつ、最先端の環境技術研究や環境学習等の場として活用し、環境意識の高い「伏見ですむ」人材と環境共生・低炭素社会をリードする「伏見ですむ」産業を育てます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○伏見ルネッサンスプランに基づく取組の推進	伏見西部地区土地区画整理事業	道路・公園・水路などの都市の基盤整備と居住環境の整備を図り、健全な巾街地の形成を推進する。	<p>◀仮換地指定率▶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伏見西部第三地区：97.9% ・伏見西部第四地区：48.8% ・伏見西部第五地区：12.8% 	建設局	○
	伏見水環境保全センター整備更新工事	施設の円滑な運営を図るため、必要な設備の更新を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・合流系最初沈殿池の更新工事 ・分流系最初沈殿池の更新工事 (稼働予定：令和5年度) 		
○エコ産業の育成	市内産木材の土木構造物等への積極的な活用による環境にやさしい「地産地消」の取組の強化	市内産木材を防護柵などに積極的に活用し、「地産地消」の取組強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・防護柵や工事看板などに活用 (土木構造物等におけるみやこ杣木使用量：30年度 22m³) 	建設局	○
○廃棄物を利用したエネルギーの生成・活用	南部クリーンセンター第二工場建替え整備事業	高効率なごみ発電やバイオガス発電等の最新の廃棄物処理設備を整備するとともに、環境学習施設を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> ・南部クリーンセンター第二工場 (令和元年10月稼働) ・環境学習施設「さくてな京都」 オープン(令和元年10月) 	環境政策局	○
○環境関連施設を活用した環境学習の推進					

<凡例>

○…実施済、又は実施中

取組目標1 循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の魁をめざします。

② 私たちは公共交通機関を守ることを意識しつつ、「歩いて楽しいまち」づくりをめざします。

● 公共交通機関の利用の推進

みんなが公共交通を利用して地域の足を守りつつ、マイカーに依存したライフスタイルから公共交通と歩行や自転車で移動するライフスタイルに転換することで、「伏見ですむ」歩いて楽しいまちの実現をめざします。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○公共交通機関の利用促進に向けたPR（市営地下鉄乗客5万人増に向けた取組やこれと連携した公共交通機関利用の推奨など）	市バスの路線・ダイヤの充実や均一運賃区間の拡大、ICカードによる定期・乗継割引サービス導入等の市バス・地下鉄の利便性向上	市バスの路線・ダイヤの充実や均一運賃区間の拡大に向けた取組の推進、ICカードによる定期券・乗継割引の導入など利便性の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・IC定期券及びICカードによる乗継割引サービス等の運用開始（H29.4月） ・市バスの路線・ダイヤの充実、増便（平成31年3月） ・南2号系統の区間増便（菱川～免許試験場前間で、平日の場合3～4回の区間増便）（H30.3月） ・地下鉄烏丸線で朝夕の通勤通学時間帯に4往復の増便を実施（H30.3月） ・トライフィカ京カードの乗継割引額を拡充（H31.3月） ・バス・地下鉄、地下鉄・バス連絡普通券の値下げ（H31.3月） 	交通局	○
	地域・事業者の協力によるバス待ち空間「バスの駅」や接近表示器等の整備促進によるバス待ち環境の更なる向上	地域・事業者の協力によるバス待ち空間「バスの駅」や接近表示器等の整備促進によるバス待ち環境の更なる向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・月桂冠株式会社のご協力により、西大手筋（北行）バス停留所に、新たに『「バスの駅」西大手筋 お酒と水のまち 伏見』を開設（H30.1月） ・歩行者の安全性を確保するため、稻荷大社前（北行）バス停にバス待ちスペースを整備（H30.4月） ・西丹波橋（北行）バス停留所（新鮮激安市場！店舗内）[H30.5]と、久我御旅町（南行）バス停留所[H31.3]に、新たに「バスの駅」を設置。 	交通局	
○公共交通機関と商業施設（商店街）、観光施設等がタイアップした取組の実施（レール＆ショッピングなど）	公共交通を核としたまちづくりの推進や地域・企業・大学等との連携など地下鉄・市バス等の増客に向けた全市的取組の推進	公共交通を核としたまちづくりの推進や、地域・企業・大学等との連携など、全市をあげた増客の取組を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「地下鉄の1日5万人増客」目標を2年前倒しで達成（H28年度） ・新たな目標である「地下鉄・市バスお客様1日80万人」キックオフを宣言（H29.5月） ・新たな目標達成に向けて、「京都市地下鉄・市バスお客様1日80万人推進本部」を設置（H29.6月） 	交通局	○
	地下鉄・バス一日券	市バス・地下鉄などの公共交通機関利用者の利便性の向上を図るために、従来の京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版】を地下鉄・バス一日券として新たに発売する。	<ul style="list-style-type: none"> ・京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版（1,300円）】を地下鉄・バス一日券（900円）として新発売（H30.3月） 	交通局	
	伏見南部の観光振興	伏見南部地域まで観光客を呼び込むため関係団体等が協働し、誘客活動等を行い、観光モビリティマネジメントの取組を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見桃山・中書島の商店街を中心とした、観光客誘客のためのイベントを開催。（H31.2月） 	伏見区役所	
○駅等におけるマイカーから公共交通機関への乗り換え（パークアンドアンドライド）の推進	パークアンドライドをはじめとした自動車流入抑制策の推進	市内の交通渋滞緩和と公共交通の利用促進を図るために、パークアンドライドをはじめとした自動車流入抑制策を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外100箇所以上の通年型パークアンドライド駐車場の広報 ・臨時パークアンドライド駐車場の開設 	都市計画局	○
○カーシェアリング（自動車の共同利用）や駅等を拠点とした自転車の共同利用の推進	安心・安全で便利な京都式レンタサイクルの確立	レンタサイクル検討委員会を設置し、事業者及び利用者向けの施策を検討・実施するなど、安心・安全で便利な京都式レンタサイクルを確立する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「京都市レンタサイクル事業者認定制度」の創設（H29.9）（H30年度末現在28事業者49店舗を認定） 	建設局	○

<凡例>

○…実施済、又は実施中

● 交通結節の強化と公共交通不便地域における対応策に関する検討

鉄道駅等のターミナル機能の強化と公共交通機関のネットワーク化を図り、伏見区内の移動が公共交通の利用で「済む」とことと、区内外への交通利便性の向上、更には区民の相互交流と観光資源のネットワーク化をめざします。また、公共交通の不便な地域において、「伏見ですむ」人・事業者等と行政が連携し、地域の足を守り、確保していくための手段を検討し、歳を重ねても伏見で「住み」続けられるまちをめざします。

事業名・取組名	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○京阪本線淀駅のターミナル機能の強化	京阪本線淀駅周辺整備事業	京阪淀駅の高架化と併せて、鉄道とバス等との乗換えの利便性及び安全性を向上させるため、駅前広場の整備を行う。	・京阪淀駅の高架化、駅前広場の整備(H25年度)	建設局	○
○京都駅とらくなん進都を直結する高規格バスの導入	「らくなん進都」における企業集積の促進や交通利便性の向上、快適な都市環境の実現等を目指した総合的なまちづくりの推進	らくなん進都における戦略的企業誘致の推進、交通利便性の向上、緑化の促進等を図る。	・民間事業者による京都駅直通バス「京都らくなんエクスプレス」の運行 ・民間事業者による「らくりんレンタサイクル」の実施 ・京都ハルスプラザ前登録制無料駐輪場の設置 ・らくらくマップの発行など	都市計画局	○
○公共交通機関相互の連絡強化	伏見南部の観光振興 <再掲>	伏見南部地域まで観光客を呼び込むため関係団体等が協働し、誘客活動等を行い、観光モビリティマネジメントの取組を推進する。	・伏見桃山・中書島の商店街を中心とした、観光客誘客のためのイベントを開催。(H31.2月)	伏見区役所	
	市バスの路線・ダイヤの充実や均一運賃区間の拡大、ICカードによる定期・乗継割引サービス導入等の市バス・地下鉄の利便性向上 <再掲>	市バスの路線・ダイヤの充実や均一運賃区間の拡大に向けた取組の推進、ICカードによる定期券・乗継割引の導入など利便性の向上を図る。	・IC定期券及びICカードによる乗継割引サービス等の運用開始(H29.4月) ・市バスの路線・ダイヤの充実、増便(平成31年3月) ・南2号系統の区間増便(菱川～免許試験場前間で、平日の場合3～4回の区間増便)(H30.3月) ・地下鉄烏丸線で朝夕の通勤通学時間帯に4往復の増便を実施(H30.3月) ・トライフィカ京カードの乗継割引額を拡充(H31.3月) ・バス・地下鉄、地下鉄・バス連絡普通券の値下げ(H31.3月)	交通局	○
	地域・事業者の協力によるバス待ち空間「バスの駅」や接近表示器等の整備促進によるバス待ち環境の更なる向上 <再掲>	地域・事業者の協力によるバス待ち空間「バスの駅」や接近表示器等の整備促進によるバス待ち環境の更なる向上を図る。	・月桂冠株式会社のご協力により、西大手筋(北行)バス停留所に、新たに『「バスの駅」西大手筋 お酒と水のまち 伏見』を開設(H30.1月) ・歩行者の安全性を確保するため、稻荷大社前(北行)バス停にバス待ちスペースを整備(H30.4月) ・西丹波橋(北行)バス停留所(新鮮激安市場!店舗内)[H30.5]と、久我御旅町(南行)バス停留所[H31.3]に、新たに「バスの駅」を設置。	交通局	
○公共交通不便地域における対応策の検討	JR奈良線高速化・複線化第二期事業の推進	国際文化都市である京都～奈良間を結ぶJR奈良線の安定性・速達性の向上及び沿線住民の交通利便性・快適性の向上を図るため、JR奈良線の複線化事業を実施します。	・藤森駅～六地蔵駅間の複線化工事の実施 (着工:H28年7月) (完成予定:H35年予定)	建設局	
	住み続けられる深草東南部エリアのまちづくり	坂道が多く公共交通機関が通っていない深草東南部エリアで、交通利便性の向上高齢者になっても住み続けることができるまちづくりに向け、住民参加により策定したまちづくりビジョンを推進する取組を支援する。	まちづくりビジョンの策定(藤城学区、H30.3月) 地域住民によるまちづくりビジョン推進委員会設立(藤城学区、H30.4月)	深草支所	○

<凡例>

○…実施済、又は実施中

取組目標1 循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の軸をめざします。

(3) 私たちは水（河川）, 緑（里山）と共生するまちを次代に継承します。

● 多様な動植物が生息する河川や里山等の自然環境の保全

宇治川や桂川の河川敷においては、野鳥など多様な動植物が生息する自然環境が今も残されています。また、醍醐地域東部の山々や桃山丘陵、稻荷山周辺においても里山の生態系などの保全と再生が求められています。

こうした都市近郊の豊かな自然を「伏見ですむ」人・事業者など行政のパートナーシップで保全するとともに、環境学習の場として活用し、「伏見で澄む」自然環境と「伏見で住む」人の高い環境意識を次の世代に継承していきます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○水辺や里山の生態系保全のための保全活動の推進	公園・緑地の計画的整備による環境保全、景観形成、防災、リクリエーション機能の向上	市民との共汗で公園・緑地を計画的に整備し、住民にコミュニティー及び憩いの場を提供するとともに、災害時の避難場所として緑豊かな都市環境を創出する。	・向島東公園の整備（H27年度）	建設局	○
○まちに身近な自然環境や生態系を学ぶ環境学習の機会づくり（トレイル・ビオトープの整備など）	東高瀬川クリーンアップ	らくなん進都内を流れる東高瀬川の河川敷及び周辺道路の清掃活動を通じた、うるおいを与える水辺空間を再生する。	・第21回東高瀬川クリーンアップの開催（10月19日）	都市計画局	○
	環境学習などを通じた環境への意識の向上	京工コロジーセンターの屋上に設置しているビオトープや田畠を活かした環境学習を通じて、市民の環境への意識を高め、持続可能な社会の実現を目指す。	・京工コロジーセンターでの環境学習（ビオトープでの生きもの観察や屋上の田畠での作物の栽培）の実施（えこそらキッズ（平成30年度15回開催）など）	環境政策局	
○ふかくさ自然環境再生ネットワークによる市民が気軽に散策を楽しむことができる美しい里山の再生	大岩街道周辺地域の良好な環境づくりの推進	「大岩街道周辺地域の良好な環境づくりに向けたまちづくりの方針」策定（平成21年度） ・岡田山撤去連絡協議会の開催（H25年度～毎年度2回） ・住宅や事業場等が集積するエリア（Bエリア）において地区計画の目標（案）作成（平成30年度）	・「大岩街道周辺地域の良好な環境づくりに向けたまちづくりの方針」策定（平成21年度） ・岡田山撤去連絡協議会の開催（H25年度～毎年度2回） ・住宅や事業場等が集積するエリア（Bエリア）において地区計画の目標（案）作成（平成30年度）	深草支所	○
○桃山丘陵、醍醐山等の緑の保全と自然に親しめる環境づくり	縁視環境（ひとの目に見える緑）の充実による緑の満足度の向上	「京都市緑の基本計画」で緑化の目標として掲げた「縁視率」の向上につながる各種の取組を推進する。	・花の道づくり事業（外環状線ほか）	建設局	○
	つながりと活力あるまち・深草	住民主体のまちづくり活動のネットワークの形成を支援するとともに、まちづくりを担う団体や人材を育成する。	・深まるねっと（深草まちづくりカレッジ）の開催（計4回、参加者総数132名） ・深まるねっと（深草まちづくりサポート）の実施（3団体の活動支援） ・ふかくさ自然環境再生ネットワーク（参加者総数250名） 大岩山一斉清掃ウォーク及び深草トレイル一斉清掃ウォークの実施、深草トレイルの住民参加型整備活動を実施、大学等との連携による竹林の整備	深草支所	

<凡例>

○…実施済、又は実施中

取組目標2 自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します

① 私たちは地域の魅力を学び、育み、伝えます。

● 歴史、自然資源、地域産業（酒造業等）を活用した伏見のPR

伏見区には悠久の歴史の中で育まれてきた神社仏閣などをはじめとした歴史的資源が数多く点在しており、なかでも醍醐寺は世界文化遺産に登録されています。また、伏見の「澄んだ」水が育んだ地域産業である酒造業が宇治川派流付近に集積しています。こうした地域の資源を次の世代に継承していくために、「伏見ですか」人・事業者等がその魅力を学び、子らに伝え、区内外に広くPRしていきます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○区民が地域の歴史や地域産業等の資源を学ぶ場や機会づくり（大学等と連携した「伏見学」講座、学校教育での地域学習、親子で学ぶ機会づくりなど）	伏見連続講座	地域団体や大学と連携し、伏見に関する講演会やまち歩きを通じて、「伏見学」を内外に発信。	・延べ参加者数：20,209名（H23年度～）	伏見区役所	○
○住民、企業、団体、大学等教育機関の共同参画による地域の自然・歴史資源・地域産業等を紹介するマップやホームページの作成等情報発信力の強化	伏見南部の観光振興 <再掲>	伏見南部地域まで観光客を呼び込むため関係団体等が協働し、誘客活動等を行い、観光モビリティマネジメントの取組を推進する。	・伏見桃山・中書島の商店街を中心とした、観光客誘客のためのイベントの開催（H31.2月）	伏見区役所	○
	「醍醐へGO!安心安全おでかけMAP」等を活用した魅力再発見と観光振興	「醍醐へGO!安心安全おでかけMAP」等を活用し、醍醐地域の魅力を地域の内外に発信する。	・「京の醍醐めぐり」の作成・配布 ・「醍醐へGO!安心安全おでかけMAP」の作成（21,000部）・配布（H29年度14,000部、H30年度5,200部）	醍醐支所	

＜凡例＞

○…実施済、又は実施中

取組目標2 自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します

② 私たちは水と緑を活かしたまちづくり（「伏見」環境の保全、水辺環境などの活用）をめざします。

● アメニティを高める水辺環境づくり

※アメニティ 心地よさ、快適を感じさせるものや環境をいいます。

かつて伏見は水辺の拠点として栄えたまちで、今も河川や水路などの水辺環境は、市街地の景観に潤いを与えています。こうした水辺環境に対して、「伏見ですむ」人が親しみを感じ、訪れる人が快適に感じるようしていくための取組を「伏見ですむ」人・事業者等と行政のパートナーシップ（協働）により進めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○地域ぐるみの河川の清掃活動の推進	一斉清掃の実施	美しいまち・伏見を目指して、区内の各所で住民主体の一斉清掃を実施する。	・区内における一斉清掃の実施（下鳥羽・城南宮地域、伏見桃山地域、醍醐地域、稻荷・砂川地域）（H30.6月、11月）	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○水辺の散策路整備、ルート設定（東高瀬川、鴨川、桂川、疏水など）	東高瀬川クリーンアップ <再掲>	らくなん進都内を流れる東高瀬川の河川敷及び周辺道路の清掃活動を通じた、うるおいを与える水辺空間を再生する。	・第21回東高瀬川クリーンアップの開催（10月19日）	都市計画局	○
	京都一周トレイル	京都市、京都府山岳連盟、京北自治振興会、鉄道事業者等で構成する「京都一周トレイル会」によって、京都の自然や歴史、文化に触れながら散策できるトレイルコースを整備する。	・伏見・深草ルートの開設（H26.11月）	産業観光局	
○桜や菜の花など花木類の植栽による名所づくり	市民の記念植樹奨励制度による花の名所づくりの推進	結婚や設立記念等の慶事を迎えた市民・企業・団体が費用の一部を負担して、花木を公園等に記念植樹する「記念植樹奨励事業により、花の名所を創出する。	・京都市全体で目標180本の内、伏見区（竹田公園）での記念植樹 67本 H23年度 キヨウカツア 19本 H24年度 サトザクラ 20本 H25年度 サトザクラ 14本 H26年度 エドヒガン 14本	建設局	○
○まちに身近な自然環境や生態系を学ぶ環境学習の機会づくり（トレイル・ピオトープの整備など）（再掲）	東高瀬川クリーンアップ <再掲>	らくなん進都内を流れる東高瀬川の河川敷及び周辺道路の清掃活動を通じた、うるおいを与える水辺空間を再生する。	・第21回東高瀬川クリーンアップの開催（10月19日）	都市計画局	○

＜凡例＞

○…実施済、又は実施中

● まちなかの緑化など緑豊かな環境づくり

桃山丘陵や稻荷山周辺、醍醐寺周辺の丘陵の縁は、市街地に近接するように位置しています。こうしたまちに身近な自然を保全しつつ、それらと連続した緑豊かな市街地を形成していくために、「伏見ですむ」一人ひとりが、庭先や玄関口に花や緑を飾るなど、気軽に取り組める緑化活動を行い、緑豊かなまちとして「伏見ですむ」魅力を高めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○水と緑のネットワークづくり（「緑の核」としてらくなん進都及び伏見市街地の縁を整備）	向島ニュータウンの活性化に係る取組の推進	「向島ニュータウンまちづくりビジョン」（平成29年3月策定）に基づく活性化の取組の一環として、公園内の緑化の再整備を推進する。	・向島中央公園のリフレッシュ事業（公園内の不良樹木の伐採、植樹）	建設局	○
	東高瀬川クリーンアップ <再掲>	らくなん進都内を流れる東高瀬川の河川敷及び周辺道路の清掃活動を通じた、うるおいを与える水辺空間を再生する。	・第21回東高瀬川クリーンアップの開催（10月19日）	都市計画局	
○緑化イベント・講習会の実施	環境学習などを通じた環境への意識の向上 <再掲>	京工コロジーセンターの屋上に設置しているビオトープや田畠を活かした環境学習を通じて、市民の環境への意識を高め、持続可能な社会の実現を目指す。	・京工コロジーセンターでの環境学習（ビオトープでの生きもの観察や屋上の田畠での作物の栽培）の実施（えこそらキッズ（H30年度15回開催）など）	環境政策局	○
○緑化活動の推進（緑のボランティアリーダーの育成、緑化助成など）	京都市民有地緑化支援事業	民有地の緑化を進め、まちなかの目に見えるみどりの増加、地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和、良好な景観の形成などを目指す。	・民有地の緑化支援 H29年度 6件（うち伏見区3件） H30年度 12件（うち伏見区2件）	建設局	○

<凡例>

○…実施済、又は実施中

取組目標2 自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します

③ 私たちは地域の歴史を活かしたまちづくりをめざします。

● 地域の歴史を活かしたまちづくりの推進

伏見区が有する神社仏閣等の史跡、伝統的な祭りなど有形無形の歴史的遺産を知り、次の世代に継承するとともに、観光や文化的活動の面から地域固有の資源として活用を図り、「伏見ですむ」まちの魅力を高めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○地域の歴史的資源の掘り起こしとその情報発信	伏見文化・観光の語り部	伏見区にゆかりのある人自らが「語り部」となり、伏見の多様な魅力を区民目線で紹介することで、伏見ならではの多様な魅力の再発見や伏見に「住む人」と「訪れる人」が相互に交流するクリエイティブツーリズムの実現を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・16名（特別会員4名を含む）の語り部の認定（H30年11月） ・「山の伏見」、「酒の伏見」をテーマにしたコースを伏見区在住の語り部が区民目線で案内（平成31年5月～、計13回実施、64名参加） 	伏見区役所	○
	伏見の観光資源の再発掘事業	鳥羽伏見の戦いの戦場となった各地域、各城跡等、歴史の痕跡を再発見・再認識する講演会やまち歩きを開催し、観光資源の再発掘と面的広がりにつなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥羽伏見の戦いに関連する講演会、まち歩きの開催 ・参加者数：約350名（講演会）、41名（まち歩き） 	伏見区役所	
○地域の文化活動に関する団体間の連携や情報発信の強化	伏見連続講座	地域団体や大学と連携し、伏見に関する講演会やまち歩きを通じて、「伏見魅力」を内外に発信。	<ul style="list-style-type: none"> ・延べ参加者数：20,209名（H23年度～） 	伏見区役所	○
○伏見桃山城や淀城跡の有効活用	伏見区区民活動支援事業	伏見区におけるまちづくりの将来像の実現を目指して、区民が自主的に企画し、実践する事業を公募し、基本計画の実現に資すると認められる事業に対して補助金の交付等により支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見・お城まつりの開催 ・アカミミガメを駆除して淀城お堀のバス「淀姫」を復活させるプロジェクト 	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○地下鉄や醍醐コミュニティバスなどの公共交通機関を利用した醍醐地域の観光振興を進めるためのマップづくり	京都観光便利マップ	京都市内の主要な観光地（醍醐寺などの社寺、御所、二条城等）を鉄道・バスで巡るルートをわかりやすく紹介したマップを作成し、情報を発信。	<ul style="list-style-type: none"> ・京都観光便利マップの作成（H28.3月） 	都市計画局	
	地下鉄・バス一日券	市バス・地下鉄などの公共交通機関利用者の利便性の向上を図るために、従来の京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版】を地下鉄・バス一日券として新たに発売する。	<ul style="list-style-type: none"> ・京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版（1,300円）】を地下鉄・バス一日券（900円）として新発売（H30.3月） 	交通局	○
	「醍醐へGO!安心安全おでかけMAP」等を活用した魅力再発見と観光振興<再掲>	「醍醐へGO!安心安全おでかけMAP」等を活用し、醍醐地域の魅力を地域の内外に発信する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「京の醍醐めぐり」の作成・配布 ・「醍醐へGO!安心安全おでかけMAP」の作成（21,000部）・配布（H29年度14,000部、H30年度5,200部） 	醍醐支所	

<凡例>

○…実施済、又は実施中

● 歴史的なたたずまいを残す町並みの保全・再生

伏見区には城下町や港町、街道筋、門前町、酒蔵の町並みなど、「伏見ですむ」人の暮らしや生業と共に育まれてきた歴史的なたたずまいを残す個性的な町並みが残されています。こうした地域の個性豊かな町並みを知り、保全に努め、その魅力に磨きをかけることにより、「伏見ですむ」人が誇りに思うまちづくりをめざします。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要 要点を簡潔に記載	主な実績 <small>実績の具体的な数値も併記 令和元年度開始事業は事業目標値</small>	所管局・区等	進捗状況
○魅力的なたたずまいを残す町並みの紹介等情報発信	景観重要建造物の指定	景観計画区域内の良好な景観形成に重要な建造物を、京都市長が景観重要建造物として指定し、税制面や修理等の支援を行う。	景観重要建造物の指定（伏見区） (月の桂・増田徳兵衛商店ほか9件)	都市計画局	○
○旧街道（本町通、千本通など）や醍醐寺周辺などの歴史的なたたずまいの保全・再生と活用の促進	歴史的風致形成建造物の指定	地域の歴史的風致を形成し、その維持及び向上のために保存が必要なものを歴史的風致形成建造物として指定、税制面や修理等の支援を行う。	歴史的風致形成建造物の指定（伏見区） (月桂冠旧本社ほか7件)	都市計画局	○
○歴史的建造物の保全	“京都を彩る建物や庭園”制度	京都の財産として残したい建物や庭園を“京都を彩る建物や庭園”として選定する。	京都を彩る建物や庭園の指定（伏見区） (小西家ほか45件)	文化市民局	

取組目標3 伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを牽引します

① 私たちは地場産業、商店街、観光が連携した地域密着型の産業を応援します。

● 地域に密着した商業・商店街の振興

「伏見ですか」人の買い物など、日常生活が地域内ですみ（済み）、働く所と住む所が近くにある、活気のある地域づくりの核として、気軽に立ち寄れる活気ある商店街づくりをめざします。また、地域で育まれてきた産業や観光と商店街の連携により、更なるにぎわいと華やぎを感じさせるまちづくりをめざします。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○酒造業など地場産業や地元農家との連携による、地域の特徴ある商業活性化	伏見・蔵まち構想の推進	重要な地域資源である地下水（＝伏水）を核とし、伏見の農家や酒蔵、商店街、飲食店が連携した観光振興などの取組を推進する。	・伏見の食資源PR（開催回数1回、100食提供） ・地域特産物を活用した料理レシピ等冊子の作成（2,000部）	産業観光局	○
	伏見の“農力”活用・魅力発信プロジェクト	肥沃な土壤と豊かな水に恵まれ、市内最大の農業生産地・伏見の農力の魅力について、区民へのPR、生産者や事業者のネットワークづくりの支援を通じて、持続的な発展を目指す。	・各広報媒体を通じた伏見の「農力」の魅力の情報発信 ・生産者・事業者のネットワーク構築に向けた支援	伏見区役所	
○商業（産業）と観光の連携によるにぎわいづくり	伏見南部の観光振興 ＜再掲＞	伏見南部地域へ観光客を呼び込むため関係団体等が協働し、誘客活動等を行い、観光モビリティマネジメントを推進する。	・伏見桃山・中書島の商店街を中心とした、観光客誘客のためのイベントの開催（H31.2月）	伏見区役所	○
○大学との連携やまちづくりの観点からの商店街振興					

<凡例>

○…実施済、又は実施中

取組目標3 伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを牽引します

② 私たちは地産地消のまちづくりをめざします。

● 身近な都市型農業の振興

伏見区を京都市民の安心安全な食を支える地域としてPRします。そして、それらの農産物を地域で購入・消費できる仕組みづくりや、都市の貴重な緑を形成し、食育の場ともなる農地の保全・活用をめざし、「伏見ですむ」魅力の向上を図ります。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○伏見産農産物の生産、消費の拡大（PR強化など）	伏見の“農力”活用・魅力発信プロジェクト＜再掲＞	肥沃な土壤と豊かな水に恵まれ、市内最大の農業生産地・伏見の農力の魅力について、区民へのPR、生産者や事業者のネットワークづくりの支援を通じて、持続的な発展を目指す。	・各広報媒体を通じた伏見の「農力」の魅力の情報発信 ・生産者・事業者のネットワーク構築に向けた支援	伏見区役所	○
○朝市や直売所での地元農産物の販売	ふれあいプラザ	伏見ふれあいプラザ、深草ふれあいプラザ、醍醐ふれあいプラザの開催を通じて、区民相互の交流とふれあいを深めるとともに、地域の活性化を図る。	伏見ふれあいプラザ、深草ふれあいプラザ、醍醐ふれあいプラザの開催	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
	京野菜の生産・流通・消費体制の強化	京の食文化を支えてきた京野菜の魅力を発信し、生産・流通・消費体制の強化を図る。	・京都府と連携した「京野菜販売促進キャンペーン」の実施（1～2月）	産業観光局	
○久我・久我の杜・羽束師地域における都市的生活と農業の共生（地産地消、食育の推進、農業体験農園の開設など）	農産物の地産地消の推進	身近な都市型農業の振興に向け、農産物を地域で購入し、消費できる仕組みづくりを推進する。	・伏見区区民活動支援事業（久我食育推進事業として、久我市民農園で食育イベントを開催（7、12、1月）	伏見区役所	○
○深草地域の竹林の再生整備と竹の有効活用	深草地域の竹の有効活用	深草地域の竹の有効活用を通じて、竹林の保全を図る。	・ふかくさ自然環境再生ネットワークにおける竹林整備等	深草支所	○
○巨椋池干拓地の農業（農産物）のPR	伏見の“農力”活用・魅力発信プロジェクト＜再掲＞	肥沃な土壤と豊かな水に恵まれ、市内最大の農業生産地・伏見の農力の魅力について、区民へのPR、生産者や事業者のネットワークづくりの支援を通じて、持続的な発展を目指す。	・各広報媒体を通じた伏見の「農力」の魅力の情報発信 ・生産者・事業者のネットワーク構築に向けた支援	伏見区役所	○

<凡例>

○…実施済、又は実施中

取組目標3 伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを牽引します
 ③ 私たちは地域とのつながりを大切にした産業振興をめざします。

● 地域との共存共栄や雇用の創出を大切にした内発型の産業振興

らくなん進都（高度集積地区）※へ誘致される企業等と区内ものづくり企業や地域産業（酒造業等）との交流を支援し、新たな価値を創造するまちづくりを進めます。また、企業の立地・操業にあたっては、雇用の創出や住環境への配慮など「伏見ですむ」人との良好な関係の構築をめざします。

※らくなん進都（高度集積地区）…新しい京都を発信するものづくり拠点としてまちづくりを進めている地域。油小路通を中心におく十一条通、宇治川、東高瀬川、国道1号に囲まれた約607ha。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○らくなん進都におけるバイオ産業をはじめとした幅広い産業の誘致	未来の京都の成長・発展を支える学術研究・先端産業等用地の創出	久我の工業専用地域等において、産業用地の創出及び企業の立地誘導を推進する。	・久我の工業専用地域における新たな産業用地の早期創出 ・産業集積のあり方や用地創出に向けた手法等の検討	産業観光局	○
	らくなん進都のまちづくりの推進	土地所有者奨励金制度等による企業集積の推進、緑化助成による良好な都市環境の創出のほか、らくなん進都整備推進協議会の活動を通じたまちづくりを推進する。	・「らくなん進都企業立地促進のための土地所有者奨励金」制度の実施（H28年～30年度まで拡充したものを継続し、更に31年度は交付対象も拡大） ・らくなん進都緑化助成制度の実施（指定1件）		
○住居系市街地と産業集積地が互いに安全に共存できるまちづくり（都市計画法の活用や街路樹等の充実・民有地の緑化など）	伏水・蔵まち構想の推進＜再掲＞	重要な地域資源である地下水（＝伏水）を核とし、伏見の農家や酒蔵、商店街、飲食店が連携した観光振興などの取組を推進する。	・伏見の食資源PR（開催回数1回、100食提供） ・地域特産物を活用した料理レシピ等冊子の作成（2,000部）	産業観光局	○
	伏見観光プロジェクトチーム	伏見の地域観光の情報発信の強化、鉄道機関、事業者、関係行政機関のネットワーク化、地域観光の充実などに向け、伏見観光プロジェクトチームを設置し、取組を推進する。	・プロジェクトチームメンバーによる、伏見の魅力を伝える総合的なプロモーション活動の実施 （取組例：とっとおきの京都プロジェクトの実施（産業観光局）、ちよこっと関西歴史たび（JR西日本）ほか）		

取組目標3 伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを牽引します

④ 私たちは伏見の豊富な観光資源のネットワーク化を進め、多様な魅力のある観光をめざします。

● 観光（地域）資源のネットワーク化と総合的な活用による観光振興

伏見の自然環境や豊富な歴史的資源のPRに努めるとともに、地域の産業や商店街、農業なども含めた地域資源のネットワーク化とその一元的な情報発信により、歩いて楽しむ周遊型、滞在型の「伏見ですむ（済む）」観光を促進します。

具体的な取組	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○観光情報の共有化と発信力の強化（住民、企業、団体、大学等教育機関の共同参画によるマップやホームページの作成等）	とっておきの京都プロジェクト	地域や民間事業者と連携し、隠れた名所の魅力を発掘・活用することにより、市域全体への観光客の誘客を促進させ、観光地の混雑緩和を図るとともに、人ととの新たな交流を生み出し、地域の活性化に繋げる。	<ul style="list-style-type: none"> 「とっておきの京都プロジェクト」公式ウェブサイトの開設（H30.11月） 各種メディアを活用したエリアプロモーション 飲食店における外国人受入環境の見える化事業の実施（H31.2月） 	産業観光局	○
	伏見観光プロジェクトチーム <再掲>	伏見の地域観光の情報発信の強化、鉄道機関、事業者、関係行政機関のネットワーク化、地域観光の充実などに向け、伏見観光プロジェクトチームを設置し、取組を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトチームメンバーによる、伏見の魅力を伝える総合的なプロモーション活動の実施（取組例：とっておきの京都プロジェクトの実施（産業観光局）、ちよこっと関西歴史たび（JR西日本）ほか） 	伏見区役所 産業観光局	○
○地域の魅力資源、施設のPRの充実（周辺都市や旅行会社、交通事業者等と連携したプロモーションの実施、口ヶ撮影の誘致等）	伏見南部の観光振興 <再掲>	伏見南部地域へ観光客を呼び込むため関係団体等が協働し、誘客活動等を行い、観光モビリティマネジメントを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 伏見桃山・中書島の商店街を中心にした、観光客誘客のためのイベントの開催（H31.2月） 	伏見区役所	○
○伏見の自然や歴史資源を体感できる観光ウォーキングコースの紹介とウォーキングイベントの開催	伏見文化・観光の語り部 <再掲>	伏見区にゆかりのある人自らが「語り部」となり、伏見の多様な魅力を区民目線で紹介することで、伏見ならではの多様な魅力の再発見や伏見に「住む人」と「訪れる人」が相互に交流するクリエイティブツーリズムの実現を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 16名（特別会員4名を含む）の語り部の認定（H30年11月） 「山の伏見」、「酒の伏見」をテーマにしたコースを伏見区在住の語り部が区民目線で案内（平成31年5月～、計13回実施、64名参加） 	伏見区役所	○
	京都一周トレイル <再掲>	京都市、京都府山岳連盟、京北自治振興会、鉄道事業者等で構成する「京都一周トレイル会」によって、京都の自然や歴史、文化に触れながら散策できるトレイルコースを整備する。	<ul style="list-style-type: none"> 伏見・深草ルートの開設（H26.11月） 	産業観光局	○
○地下鉄や醍醐コミュニティバスなどの公共交通機関を利用した醍醐地域の観光振興を進めるためのマップづくり（再掲）	京都観光便利マップ <再掲>	京都市内の主要な観光地（醍醐寺などの社寺、御所、二条城等）を鉄道・バスで巡るルートをわかりやすく紹介したマップを作成し、情報を発信。	<ul style="list-style-type: none"> 京都観光便利マップの作成（H28.3月） 	都市計画局	○
	地下鉄・バス一日券 <再掲>	市バス・地下鉄などの公共交通機関利用者の利便性の向上を図るために、従来の京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版】を地下鉄・バス一日券として新たに発売する。	<ul style="list-style-type: none"> 京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版（1,300円）】を地下鉄・バス一日券（900円）として新発売（H30.3月） 	交通局	○
○京都南部の広域観光の推進	伏見南部の観光振興 <再掲>	伏見南部地域へ観光客を呼び込むため関係団体等が協働し、誘客活動等を行い、観光モビリティマネジメントを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 伏見桃山・中書島の商店街を中心にした、観光客誘客のためのイベントの開催（H31.2月） 	伏見区役所	○

＜凡例＞

○…実施済、又は実施中

● 「学び」による伏見の魅力の再発見・発信

「伏見ですむ」人の「学び」を活かしたおもてなし力の向上を図ります。「伏見ですむ」人が、伏見の歴史や多様で魅力的な地域資源などを楽しく学び、「伏見ですむ」誇りとおもてなしの心を養うとともに、地域のことをよく知る「地域の語り部」や観光ボランティアガイドなどの人材を活かした質の高い体感型の観光を進めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要 要点を簡潔に記載	主な実績 実績の具体的な数値も併記 令和元年度開始事業は事業目標値	所管局・区等	進捗状況
○大学と連携した「伏見学」講座の実施（再掲）	伏見連続講座 <再掲>	地域団体や大学と連携し、伏見に関する講演会やまち歩きを通じて、「伏見の魅力」を内外に発信。	・延べ参加者数：20,209名（H23年度～）	伏見区役所	○
○「地域の語り部」の発掘とネットワーク化	伏見文化・観光の語り部 <再掲>	伏見区にゆかりのある人自らが「語り部」となり、伏見の多様な魅力を区民目線で紹介することで、伏見ならではの多様な魅力の再発見や伏見に「住む人」と「訪れる人」が相互に交流するクリエイティブツーリズムの実現を目指します。	・16名（特別会員4名を含む）の語り部の認定（H30年11月） ・「山の伏見」、「酒の伏見」をテーマにしたコースを伏見区内在住の語り部が区民目線で案内（平成31年5月～、計13回実施、64名参加）	伏見区役所	○
○「地域の語り部」を活かしたガイドツアーの推進、親子を対象にした昔語り					

● 観光客の受け入れ環境の充実

伏見を訪れるすべての人が、安全・快適に観光できる環境を整えるとともに、歩いて楽しいまちになるよう、公共交通機関の利便性向上、パークアンドライド※の拡大などを図ります。

※パークアンドライド

クルマの市街地への乗り入れを抑制し、都市の慢性的な交通渋滞を緩和することを目的として、自宅から乗ってきたクルマを、途中で駅周辺の駐車場に停めてもらい、バスや電車などの公共交通機関への乗り継ぎを促す制度をいいます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要 要点を簡潔に記載	主な実績 実績の具体的な数値も併記 令和元年度開始事業は事業目標値	所管局・区等	進捗状況
○駅等での観光案内表示の充実と観光コースにおけるきめ細かな案内誘導等の整備	地域の隠れた観光資源を紹介する、京都産木材製駒札設置の推進	地域の隠れた観光資源びスポットを当てる、観光客がさらに京都の魅力を感じることができるように、駒札を設置する。	設置箇所（伏見区内） 28年度：9基 29年度：17基 30年度：6基	産業観光局	○
	地域・事業者の協力によるバス待ち空間「バスの駅」や接近表示器等の整備促進によるバス待ち環境の更なる向上<再掲>	地域・事業者の協力によるバス待ち空間「バスの駅」や接近表示器等の整備促進によるバス待ち環境の更なる向上を図る。	・月桂冠株式会社のご協力により、西大手筋（北行）バス停留所に、新たに『「バスの駅」西大手筋 お酒と水のまち 伏見』を開設（H30.1月） ・歩行者の安全性を確保するため、稻荷大社前（北行）バス停にバス待ちスペースを整備（H30.4月）	交通局	
○公共交通の利便性向上（観光客のための「共通乗車券」の発行等）	地下鉄・バス一日券 <再掲>	市バス・地下鉄などの公共交通機関利用者の利便性の向上を図るために、従来の京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版】を地下鉄・バス一日券として新たに発売する。	・京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版（1,300円）】を地下鉄・バス一日券（900円）として新発売（H30.3月）	交通局	○
○駅や郊外の駐車場でマイカーから乗り換える多様な移動手段の確保	パークアンドライドをはじめとした自動車流入抑制策の推進<再掲>	市内の交通渋滞緩和と公共交通の利用促進を図るために、パークアンドライドをはじめとした自動車流入抑制策を推進する。	・市内外100箇所以上の通年型パークアンドライド駐車場の広報 ・臨時パークアンドライド駐車場の開設	都市計画局	○

<凡例>

○…実施済、又は実施中

取組目標4 地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします

① 私たちは多様な個性を尊重し合う人権文化が根付く共生型社会の実現をめざします。

● 互いを尊重し合う人権文化の醸成

多様な個性を認め合い、お互いを尊重し合う人権文化を育み、様々な人々が共に暮らし、社会参加できる共生型社会の構築をめざします。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○人権を考える体験型、参加型の学習機会の提供	人権文化推進計画に基づく人権教育・啓発の取組充実	「人権文化推進計画」に基づき、すべての人々の権利を尊重する「人権文化の息づくまち・京都」を目指して、「人権教育・啓発」、「人権保障」、「人権相談・救済」などの事業を着実に実施する。	・人権擁護委員の活動の周知や広報などの支援 ・企業向け人権啓発講座の開催（第10回） ・「京都市人権相談マップ」の発行（9月）	文化市民局	○
○自主的な人権問題解決のための取組への支援	人権に係る取組の推進	人権文化の更なる向上のため、区内の企業、各種団体、教育機関、行政、そして市民が手を携えて、「人権文化」を創造する。	・人権に関する講演会の開催（H30.7月、H30.12月（2回）） ・憲法月間と人権月間ににおける啓発活動の実施（H30.5月、H30.12月） ・醍醐ふれあいプラザでの人権ブースの設置（H30.9月） ・深草ふれあいプラザでの人権ブースの設置（H30.10月） ・ふしみ人権の集いの開催（H31.2月）	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○

● 多文化共生社会の実現に向けた交流の促進

伏見区は外国籍市民や外国からの帰国者の方も多く居住されていますが、言葉の壁や生活習慣の違いにより、近隣住民の方々との交流や相互理解が進まず、地域コミュニティでの共生が進まないケースもあります。そこで、異文化に対する理解を深めるための取組を進め、伏見区から、多文化共生社会の実現を推進します。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○外国語表記のガイドの配布	国籍や文化の違いを超えて互いに理解し尊重しあう多文化共生のまちづくりの推進	外国籍や多様な文化的背景を持つ市民がくらしやすいまちづくりを促進するため、多言語による行政情報の提供・相談事業をはじめとするコミュニケーション支援や生活支援の充実を図る。また、市民が多文化への理解を深める機会の提供、外国籍市民等が地域社会で活躍できる機会の創出を通じて、多文化共生を推進する。	・多言語情報作成マニュアルを活用した行政情報の提供（4月～） ・京都市地域・多文化交流ネットワーク促進事業の実施（4月～）	総合企画局	○
○外国籍市民や留学生等の言語能力を活かした人材活用	留学生誘致の総合的な取組の推進	「大学のまち京都・学生のまち京都」を目指し、オール京都の体制で設立した「留学生スタディ京都ネットワーク」を軸に各種の取組を進め、留学先としての京都の魅力向上を図る。	・「留学生スタディ京都ネットワーク」による留学生支援施策の実施（京都留学総合ポータルサイト「Study Kyoto」（7言語対応）を通じた情報提供（H27年10月～）） ・来日直後の留学生を支援する「ウェルカム・パッケージ」事業の実施（H30年度実績：ガイダンスの開催19回）	総合企画局	○
○中国帰国者の地域活動への参画支援	向島ニュータウンの活性化に係る取組の推進＜再掲＞	「向島ニュータウンまちづくりビジョン」（平成29年3月策定）に基づく活性化の取組を推進。	・中国帰国者等と住民の交流促進の手法等に関する取組を促進	都市計画局	○
○多文化交流の場づくり、ネットワークづくり					

<凡例>

○…実施済、又は実施中

● 地域コミュニティを支える交流の場づくりと新たな担い手育成

新たに形成された住宅地や新築マンションなどにおけるコミュニティ形成上の問題や地域活動に十分参加できない家庭の存在、地域活動の担い手の高齢化などを踏まえて、「伏見ですむ」人が積極的に参加できる交流の場づくりを進めるとともに、地域活動を先導する担い手を育成することをめざします。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○地域活動や自治会等団体が主催するイベント等に関する情報発信力の強化	京都市自治会・町内会&NPOおうえんポータルサイト	自治会や町内会の活動内容、NPO法人の基本情報を紹介を通じて、地域コミュニティの活性化を図るとともに、自治会・町内会とNPO法人の相互理解を促進し、両者の連携による地域の活性化を進める。	・「京都市自治会・町内会&NPOおうえんポータルサイト」を通じた地域活動等に関する情報の発信 (アクセス件数：95,124件)	文化市民局	○
○全員参加型の自治活動の推進（サークル活動や各種教室など気軽に参加できる活動づくり、老若男女が集まるイベントの開催等）	伏見をさかなかぎくばらん	参加者が伏見のまちへの思いをぎくばらんに出し合いながら、ワークショップ形式で議論を深め、区民が主役のまちづくり活動を生み出していく。	・ふしざくの開催 (13回開催、参加：975名) ・歴史や環境等、各分野でまちづくり活動が展開 (21チーム)	伏見区役所	○
○地域住民が気軽に利用できる交流の場づくり	多世代が交流できるコミュニティひろばとしての再整備など、地域の状況に応じたちびっこひろばの有効活用	「ちびっこひろば」の実態調査結果を踏まえ、多世代が交流できるコミュニティひろばとしての再整備など、地域の状況に応じた有効活用を検討する。	・市内産木材を使用したベンチの整備	文化市民局	○
○地域活動のリーダーとなる担い手の育成	伏見をさかなかぎくばらん	参加者が伏見のまちへの思いをぎくばらんに出し合いながら、ワークショップ形式で議論を深め、区民が主役のまちづくり活動を生み出していく。	・ふしざくの開催 (13回開催、参加：975名) ・歴史や環境等、各分野でまちづくり活動が展開 (21チーム)	伏見区役所	○
	つながりと活力あるまち・深草	住民主体のまちづくり活動のネットワークの形成を支援するとともに、まちづくりを担う団体や人材を育成する。	・深草トレイルの環境整備や魅力発信 ・「深まるねっと」による地域活動の担い手の育成	深草支所	
	だいご地域活動若者応援隊	まちづくり活動に意欲・関心のある若者を地域に派遣し、その活動を支援するとともに、それを契機として住民の地域活動への参加を促し、地域コミュニティの活性化を図る。	・子どもの居場所づくりや学区総合防災訓練等の地域活動の応援 (30のべ40件、187名を派遣)	醍醐支所	
	おとなだいご塾	地域の次世代を担う志ある若手住民に対し、いきいき市民活動センター、人づくり21世紀委員会、NPOおとなだいご塾修了生、京都橘大学地域連携センター、学生ボランティア、ふしざくなどと連携・協力しながら、まちづくりの知識や手法について専門性の高い講座を行い、地域活動の新たな担い手として育成する。	・まちづくり講座を開催 (26～28のべ19回、402名が参加)	醍醐支所	
	だいご文化活動応援隊	地域の文化活動のノウハウやスキルを持つ人材を、応援隊として登録し、地域活動へ派遣をすることで、地域活動の新たな担い手の発掘と、地域コミュニティの活性化を図る。	・子どもの居場所や高齢者サロン等へ派遣予定	醍醐支所	
○地域団体間の連携の強化	京都市自治会・町内会&NPOおうえんポータルサイト	自治会や町内会の活動内容、NPO法人の基本情報を紹介を通じて、地域コミュニティの活性化を図るとともに、自治会・町内会とNPO法人の相互理解を促進し、両者の連携による地域の活性化を進める。	・「京都市自治会・町内会&NPOおうえんポータルサイト」を通じた地域活動等に関する情報の発信 (アクセス件数：95,124件)	文化市民局	○

<凡例>

○…実施済、又は実施中

● 多世代交流のまちづくりの推進

「伏見ですむ」大人や子ども、高齢者や障害のある人など、様々な人々が他人を思いやり、暮らしやすい地域とするために、気軽に交流できるまちづくりを進めます。とりわけ田地等においては、周辺地域も含めた世代間交流を図るとともに、地域の子どもが「伏見でみ」続けられる環境づくりを進めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗 状況
○子ども見守り活動の継続と挨拶運動の実施	安心生活推進プロジェクト	安心安全に関する地域での自ら活動を支援するとともに、警察や消防と連携した啓発活動等を通じて、安心安全に対する意識の向上を図る。	・「学区の安心安全ネット継続応援事業補助金」による地域の自主活動を支援（17団体）	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○地蔵盆など地域の催事を活用した世代を超えた交流が可能なイベントの開催	京都市自治会・町内会&NPOおうえんポータルサイト <再掲>	自治会や町内会の活動内容、NPO法人の基本情報を紹介を通じて、地域コミュニティの活性化を図るとともに、自治会・町内会とNPO法人の相互理解を促進し、両者の連携による地域の活性化を進める。	・「京都市自治会・町内会&NPOおうえんポータルサイト」を通じた地域活動等に関する情報の発信（アクセス件数：95,124件）	文化市民局	○
○地域の伝統文化等を大人から子どもに伝え、子どもの地域への愛着を育てるためのイベントの開催（地域の伝統文化を子どもたちが披露するまつり等の開催）	伏見をさかなに ざっくばらん <再掲>	参加者が伏見のまちへの思いをざっくばらんに出し合いながら、ワークショップ形式で議論を深め、区民が主役のまちづくり活動を生み出していく。	・ふしざくの開催（13回開催、参加：975名） ・歴史や環境等、各分野でまちづくり活動が展開（21チーム）	伏見区役所	○

<凡例>

○…実施済、又は実施中

取組目標4 地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします

② 私たちは市民活動を促進する環境を整えていきます。

● 市民活動団体の連携促進と活動支援

「伏見ですむ」人の公的（公益）活動への参加意欲を実現につなげ、継続・発展させるための支援の仕組みづくりを行います。また、自治会や社会福祉協議会、自主防災会、体育振興会等の各種団体や、地域の大学やNPOなど様々な団体の交流・連携を促進するとともに、知識やノウハウを持つ大学、NPO等とそれを必要とする自治会等を橋渡しする環境づくりを行います。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○市民活動や地域活動の情報共有、交流、連携の場と機会づくり	伏見区区民活動支援事業 <再掲>	伏見区におけるまちづくりの将来像の実現を目指して、区民が自主的に企画し、実践する事業を公募し、基本計画の実現に資すると認められる事業に対して補助金の交付等により支援します。	・3分野（子どもの貧困対策等、健康長寿、地域防災）の重点支援事業を新設し、より地域に密着した取組を支援（累計採択件数：310件）	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
	伏見をさかにぎっくばらん <再掲>	参加者が伏見のまちへの思いをぎっくばらんに出し合ながら、ワークショップ形式で議論を深め、区民が主役のまちづくり活動を生み出していくます。	・ふしづくの開催（13回開催、参加：975名） ・歴史や環境等、各分野でまちづくり活動が展開（21チーム）	伏見区役所	
	向島ニュータウンの活性化に係る取組の推進 <再掲>	「向島ニュータウンまちづくりビジョン」（平成29年3月策定）に基づく活性化の取組を推進。	・向島ニュータウンステップアップサポート事業の実施 ・補助金交付：6件	都市計画局	
○市民活動に関する出張講座の開催や区役所への臨時相談窓口の設置	京都市政出前トーク	市民の皆さんに市政やまちづくりに関する理解を深めていただき、市民参加の“きっかけ”としていただくことを目的に実施している制度。 あらかじめ設定した多様なメニューの中から、聞きたいテーマを選んで申し込んでいただき、担当職員がお伺いして説明する。	・京都市政出前トークの実施 出講件数：155件（30.7.1～01.6.30） ※出前トークは、7月1日～6月30日を一年度として集計している。	総合企画局	○

● 大学と地域との連携促進

大学等の教育における地域での体験型学習のニーズ（需要）が高まる中、大学の知や学生の力を地域の活性化や課題解決につなげる取組が進みつつあります。これらを更に促進するため、大学等の活動と地域をつなぐ情報手段の提供や連携拠点の整備、コーディネーター※の育成などを行います。

※コーディネーター 様々なネットワークの要となり、参加と協働を企画、進行する役割を担う人

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○大学等と市民活動団体や地域団体の各々のニーズをつなぐための情報基盤づくり	伏見連続講座 <再掲>	地域団体や大学と連携し、伏見に関する講演会やまち歩きを通じて、「伏魅力」を内外に発信。	・延べ参加者数：20,209名（平成23年度～）	伏見区役所	○
○大学と区役所の包括的連携	大学を核にした地域連携、企業連携の推進	「地域を大切にする心」を育んだ学生を輩出するため、大学や学生が地域と一緒に活性化などの取組をさらに推進するとともに、学生と京都の企業が連携し、企業の課題解決等のプロジェクトに取り組む。	・大学と地域が連携し、地域の活性化や課題解決を目指す取組を支援する「学まちコラボ事業」の実施（30年度認定：19事業） ・実践的な教育プログラムの開発及び実施に取り組む大学を支援する「学まち連携大学」促進事業の実施（認定6大学において各事業を実施） ・学生と京都企業が協働して、企業が抱える課題解決等のプロジェクトに取り組む「クローカル人財（担い手）育成事業」の実施（30年度：11プロジェクト）	総合企画局	○
○体験型学習の地域側の受け入れ体制の充実（コーディネーターの育成など）	区役所・支所と各種団体、NPO、保育所、学校・PTA・学校運営協議会、自治会・町内会、学区社会福祉協議会・民生児童委員協議会などの地域福祉組織、大学、企業のネットワークを強め、地域のまちづくりを推進する。	保育所、学校・PTA・学校運営協議会、自治会・町内会、学区社会福祉協議会・民生児童委員協議会などの地域福祉組織、大学、企業のネットワークを強め、地域のまちづくりを推進する。	・京都市PTAフェスティバルにおいて、地域コミュニティに関するブース出展及びアンケート調査を実施（12月）	文化市民局	○

＜凡例＞

○…実施済、又は実施中

取組目標4 地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします

③ 私たちは地域の福祉力、教育力を高めていきます。

● 高齢者や障害のある人を地域で支える仕組みづくり

高齢者や障害のある人が、住みなれた地域で安心して生活できるようにするため、近隣住民や自治会、関係団体や行政が連携し、「伏見ですむ」者同士が気軽にお互いを支え合うことができる環境づくりを進め、地域の福祉力を高めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○災害時や緊急時の避難支援を行うための情報整備・体制の充実（要援護者名簿の活用など）	地域防災支援プロジェクト	地域における防災活動への支援や、円滑な避難所開設・運営に向けた取組への協力をを行うとともに、区民の防災意識を高める取組を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災関係団体が実施する防災対策事業の支援 ・地域の避難所開設・運営訓練（学区総合防災訓練）等の防災行事への参画（117回） ・避難所運営マニュアル（ヘッド受け入れ）検証作業への協力（新規7学区9避難所） ・防災研修会（HUG研修）の実施（1月・3月） ・防災講演会の実施（6回・320人） 	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○高齢者が身近な地域で活動できる場づくりや、会話や食事を楽しめるサロンの開設	健康長寿の取組の推進	市民が生きがいを実感し、年齢を重ねても、ひとりひとりのいのちが輝き、地域の支え手としても活躍できる、活力ある地域社会に向けたまちづくりを実現するための取組を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療機関と連携した口コモ予防等健康教室の開催等（開催実績：本所67回、深草4回） ・「深草吉兆くん体操」の普及（㉚：10回、延べ約200名参加）（深草） ・「深草健康フェスティバル」の開催（参加者約200名） ・「おいでやす・いきいき応援ひろば」の実施（㉚：3回）（醍醐） ・「歯っぴースマイル大作戦」の実施（㉚来場者243名）（醍醐） 	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○福祉・医療施設と地域における福祉の担い手（自治会、学区社協、民生児童委員、老人福祉員、地域包括支援センター等）のネットワークの形成	「京都市版地域包括ケアシステム」の構築	地域における支援ネットワークの構築等を行う「地域ケア会議」について、これまでの学区単位としたものに加え、医療、介護等の関係者が参加する日常生活圏域を標準とした会議を設置するなど、地域のネットワーク構築はもとより、地域で必要とされるサービスの把握や対応等に取り組み、京都市版地域包括ケアシステムの構築を一層進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・医療、介護等の関係者が集う「地域ケア会議」における地域課題解決に向けた取組の検討・実施（日常生活圏域を単位とした地域ケア会議の開催：149回（30年度全市実績）） 	保健福祉局	○
○地域で高齢者を見守る仕組みづくり	孤立死半減に向けた取組推進	民生児童委員や老人福祉員、地域包括支援センターによる一人暮らし高齢者の見守り活動を有機的に連携・充実させ、既存の施策や活動から漏れてしまっている人がいないかを確認し、必ず誰かが関わっているような状況を作り出す。	民生児童委員や老人福祉員、地域包括支援センターによる一人暮らし高齢者の見守り活動の取組充実（㉚4学区で実施）	醍醐支所	○
○元気な高齢者の知識や経験を活かした社会参加活動の推進	健康長寿の取組の推進 <再掲>	市民が生きがいを実感し、年齢を重ねても、ひとりひとりのいのちが輝き、地域の支え手としても活躍できる、活力ある地域社会に向けたまちづくりを実現するための取組を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療機関と連携した口コモ予防等健康教室の開催等（開催実績：本所67回、深草4回） ・「深草吉兆くん体操」の普及（㉚：10回、延べ約200名参加）（深草） ・「深草健康フェスティバル」の開催（参加者約200名） ・「おいでやす・いきいき応援ひろば」の実施（㉚：3回）（醍醐） ・「歯っぴースマイル大作戦」の実施（㉚来場者243名）（醍醐） 	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○

＜凡例＞

○…実施済、又は実施中

● 子育て環境の充実、子どもを地域で育む仕組みづくり

家庭と学校等教育機関、保育施設、地域が協力して、安心して子どもを生み育てられる環境を整えます。「伏見ですむ」子育ての仲間同士や地域の子育ての先輩との交流の場をつくるなど、専門的知識、経験と能力を活かしながら相互に支えあう関係を育んでいきます。また、子どもを預けて働く環境づくりや子育てに悩みを抱える家庭を支えるための子育て支援のネットワークづくりを行います。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○子育てグループと地域の子育ての先輩や学生、専門家たちとの交流の場づくり	子どもはぐくみの取組の推進	地域や関係機関等と行政が連携し、次代を担う子どもたちを地域や社会の宝として大切にはぐくんでいくための取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見城の遺構の発掘体験講座の開催（開催実績：2件） ・地域の子育て支援情報をリアルタイムで発信できる子どもはぐくみ室専用ホームページ開設 ・中学3年生を対象に妊娠・出産をテーマの劇「いのちの授業」、生徒が地域の赤ちゃん・母親と交流する「赤ちゃんとの交流会」を実施（深草中学校）（深草） ・深草ふれあいらんど、管内の保育園、児童館すべてが参加する深草地域子育て支援ステーションが行う子育てイベントの開催（年2回）（深草） ・だいごっこおでかけマップの作成・配布（24～）（醍醐） ・だいごっこ絵画展の開催（25～）（醍醐） ・子育て関係機関等の研修会の実施（26～）（醍醐） ・子どもと家庭について必要な相談援助や個別カウンセリング、フレイセラピー、他の関係機関への紹介などを無料で実施 	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○区役所等への子育て支援コーナーの設置	「子どもの居場所づくり」への積極的な支援と学習機会の充実	「子ども遊び学び食堂・醍醐ネット」を活用し、小学生の居場所づくりの活動が更に進むよう積極的に支援するとともに、「中3学習会」を支所会議室で実施し、学習機会の充実をはじめ、日常的・社会的な能力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・「子ども遊び学び食堂・醍醐ネット」の創設（29） ・醍醐地域における子どもの居場所づくりの支援（4→5学区（30）） ・中3学習会の充実（2→3箇所（30）） 	醍醐支所	○
○地域の子育て支援拠点での相談・交流・情報発信	子どもはぐくみの取組の推進	地域や関係機関等と行政が連携し、次代を担う子どもたちを地域や社会の宝として大切にはぐくんでいくための取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見城の遺構の発掘体験講座の開催（開催実績：2件） ・地域の子育て支援情報をリアルタイムで発信できる子どもはぐくみ室専用ホームページ開設 ・中学3年生を対象に妊娠・出産をテーマの劇「いのちの授業」、生徒が地域の赤ちゃん・母親と交流する「赤ちゃんとの交流会」を実施（深草中学校）（深草） ・深草ふれあいらんど、管内の保育園、児童館すべてが参加する深草地域子育て支援ステーションが行う子育てイベントの開催（年2回）（深草） ・だいごっこおでかけマップの作成・配布（24～）（醍醐） ・だいごっこ絵画展の開催（25～）（醍醐） ・子育て関係機関等の研修会の実施（26～）（醍醐） ・子どもと家庭について必要な相談援助や個別カウンセリング、フレイセラピー、他の関係機関への紹介などを無料で実施 	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○放課後まなび教室等に地域の人が積極的にボランティアとして参加					
○子育てや子どもの安全にかかる公的機関・民間機関等で構成する子どもネットワーク連絡会議の強化	子どもはぐくみの取組の推進＜再掲＞	地域や関係機関等と行政が連携し、次代を担う子どもたちを地域や社会の宝として大切にはぐくんでいくための取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見城の遺構の発掘体験講座の開催（開催実績：2件） ・地域の子育て支援情報をリアルタイムで発信できる子どもはぐくみ室専用ホームページ開設 ・中学3年生を対象に妊娠・出産をテーマの劇「いのちの授業」、生徒が地域の赤ちゃん・母親と交流する「赤ちゃんとの交流会」を実施（深草中学校）（深草） ・深草ふれあいらんど、管内の保育園、児童館すべてが参加する深草地域子育て支援ステーションが行う子育てイベントの開催（年2回）（深草） ・だいごっこおでかけマップの作成・配布（24～）（醍醐） ・だいごっこ絵画展の開催（25～）（醍醐） ・子育て関係機関等の研修会の実施（26～）（醍醐） ・子どもと家庭について必要な相談援助や個別カウンセリング、フレイセラピー、他の関係機関への紹介などを無料で実施 	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○保育所や学童クラブの待機児童の解消	保育所等の待機児童ゼロの継続	保育園（所）の新設や既存保育園（所）の増改築により受入児童数の拡大を図るとともに、地域型保育事業の推進により、ニーズの高い低年齢児（0～2歳児）の受入枠を拡大する。	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等整備実績：分園一小規模保育事業1箇所、小規模保育事業新設2箇所、廃止1箇所（定員8人増） ・待機児童ゼロを継続 	子ども若者はぐくみ局	○
○お祭りや地蔵盆、多世代交流イベントなど子どもと地域がつながる取組の推進	「子どもの居場所づくり」への積極的な支援と学習機会の充実	「子ども遊び学び食堂・醍醐ネット」を活用し、小学生の居場所づくりの活動が更に進むよう積極的に支援するとともに、「中3学習会」を支所会議室で実施し、学習機会の充実をはじめ、日常的・社会的な能力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・「子ども遊び学び食堂・醍醐ネット」の創設（29） ・醍醐地域における子どもの居場所づくりの支援（4→5学区（30）） ・中3学習会の充実（2→3箇所（30）） 	醍醐支所	○

<凡例>

○…実施済、又は実施中

● 地域ぐるみの健康増進の推進

「伏見ですむ」誰もが健康でいきいきと暮らせるようにするために、地域で住民が相互に支え合って健康づくりに取り組める環境をつくります。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○保健センターと地域の健康づくりサポーター等の連携による地域単位での健康づくり教室の実施	健康長寿の取組の推進 <再掲>	市民が生きがいを実感し、年齢を重ねても、ひとりひとりのいのちが輝き、地域の支え手としても活躍できる、活力ある地域社会に向けたまちづくりを実現するための取組を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療機関と連携した口コモ予防等健康教室の開催等（開催実績：本所67回、深草4回） ・「深草吉兆くん体操」の普及（㉚：10回、延べ約200名参加）（深草） ・「深草健康フェスティバル」の開催（参加者約200名） ・「おいでやす・いきいき応援ひろば」の実施（㉚：3回）（醍醐） ・「歯っひースマイル大作戦」の実施（㉚来場者243名）（醍醐） 	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○食育指導員等と地域との連携による食を通じた健康づくり					

● 食文化の継承のための活動促進

地域で産出される農産物などの地場産品や旬の野菜を知り、活用に努めます。また、地域の特色ある食文化や季節ごとの食習慣の継承を図るために、それらに関する技や知恵等の啓発・普及を進めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○食育体験講座の実施（親子で料理を楽しむ・地域の食文化を学ぶ・食の安全を学ぶ等）の実施	食育の推進	「健康長寿のまち・京都」の実現に向け、「明日につながる今日の食 明日につなぐ京の食」をスローガンに、栄養バランスの取れた食育を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・食育セミナーの実施（本所4回）（醍醐4回）（深草9回） ・防災食講座や行事食レシピの普及等（㉚1学区で実施）（醍醐） ・「ふかくさ春夏秋冬健康レシピ」を通じた健康づくり活動の普及啓発（㉚：6,000部作成、4,500部配布） 	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○旬のものを食べる食生活の普及	伏見の“農力”活用・魅力発信プロジェクト <再掲>	肥沃な土壤と豊かな水に恵まれ、市内最大の農業生産地・伏見の農力の魅力について、区民へのPR、生産者や事業者のネットワークづくりの支援を通じて、持続的な発展を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・各広報媒体を通じた伏見の「農力」の魅力の情報発信 ・生産者・事業者のネットワーク構築に向けた支援 	伏見区役所	○

<凡例>

○…実施済、又は実施中

取組目標4 地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします

(4) 私たちはすべての人が心豊かにいきいきと暮らせるまちをめざします。

● 小学校等を核とした生涯学習や文化交流の推進

「伏見ですね」人すべてが、こころ豊かな暮らしや生きがいのある暮らしができるように、地域のニーズに応じた学習の機会の充実を図ります。また、地域の小学校等の施設を活用するなど、身近な場所での活動の場づくりを進めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗 状況
○小学校等の施設を活用したサロンや教室等の開催（学校ふれあいサロン事業など）	子どもはぐくみの取組の推進＜再掲＞	地域や関係機関等と行政が連携し、次代を担う子どもたちを地域や社会の宝として大切にはぐくんでいくための取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見城の遺構の発掘体験講座の開催（開催実績：2件） ・子どもの貧困の実情や取組事例について学ぶ連続講演会の開催（239名）（企画追記） ・中学3年生を対象に妊娠・出産をテーマの劇「いのちの授業」、生徒が地域の赤ちゃん・母親と交流する「赤ちゃんとの交流会」を実施（深草中学校）（深草） ・深草ふれあいらんど、管内の保育園、児童館すべてが参加する深草地域子育て支援ステーションが行う子育てイベントの開催（年2回）（深草） ・だいごっこおでかけマップの作成・配布（24～）（醍醐） ・だいごっこ絵画展の開催（25～）（醍醐） ・子育て関係機関等の研修会の実施（26～）（醍醐） 	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
	学校ふれあいサロン事業	学校の1教室（余裕教室または会議室・特別教室等との併用）を改修整備し、学区内の子どもからお年寄りまで、あらゆる世代が集い、学びあえる身近な生涯学習の場として広く開放する。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ふれあいサロン開所校（伏見区：稲荷小ほか29校） 	教育委員会	
	新しい定時制単独高校の創設（伏見工業高校敷地の活用整備）	伏見工業高校定時制及び西京高校定時制を再編・統合し、「学び直し」を求める生徒や「引きこもり傾向」にある生徒など、様々なニーズに対応できるよう、新定時制単独高校の創設を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・「新しい定時制単独高校」の創設に向けた基本設計・実施設計の策定 ・「新定時制単独高校の創設に係る開校準備チーム」において、ワーキンググループ「まとめ」の具体化に向けた検討 	教育委員会	
	向島中学校区小中一貫教育校創設（向島秀蓮小中学校）	学校統合による小中一貫教育校を平成31年4月に創設するため、地元3学区と関係小中学校のPTA等で組織される「創設協議会」と連携して、開校準備を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・新校舎竣工（2月） ・向島秀蓮小中学校開校（H31年4月） 	教育委員会	
○市内最多の図書館による、幅広い年齢層の様々なニーズに応える資料提供	より質の高い生涯学習事業の推進	市内の大学や博物館等と連携し、子どもから高齢者まで生涯学び続けることができる機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・各種講座等の充実 ・京都市生涯学習情報検索システム「京まなびネット」の運用 ・「京都ミュージアムロード」及び「博物館講座」の推進 ・ICOM京都大会開催記念イベントとして、市民が博物館等に親しみ、楽しむ各種イベントを実施 	教育委員会	○
○地域の文化サークル等の活動促進	伏見区民ふれあい事業	伏見区民ふれあい事業推進連絡会をはじめ、地域や各関係機関との連携により、福祉・文化・まちづくりなど多彩な催しを実施し、区民同士の交流とふれあいを深める。	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見ふれあいフラザ、深草ふれあいフラザ、醍醐ふれあいフラザ ・伏見区民文化祭・区民茶会、福祉のまち醍醐・交流大会、深草文化交流 	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○

<凡例>

○…実施済、又は実施中

● 「学び」による伏見の魅力の再発見・発信（再掲）

「伏見ですむ」人の「学び」を活かしたおもてなし力の向上を図ります。「伏見ですむ」人が、伏見の歴史や多様で魅力的な地域資源などを楽しく学び、「伏見ですむ」誇りとおもてなしの心を養うとともに、地域のことをよく知る「地域の語り部」や観光ボランティアガイドなどの人材を活かした質の高い体感型の観光を進めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○大学と連携した「伏見学」講座の実施（再掲）	伏見連続講座 <再掲>	地域団体や大学と連携し、伏見に関する講演会やまち歩きを通じて、「伏見の魅力」を内外に発信。	・延べ参加者数：20,209名 (H23年度～)	伏見区役所	○
○「地域の語り部」の発掘とネットワーク化	伏見文化・観光 の語り部 <再掲>	伏見区にゆかりのある人自らが「語り部」となり、伏見の多様な魅力を区民目線で紹介することで、伏見ならではの多様な魅力の再発見や伏見に「住む人」と「訪れる人」が相互に交流するクリエイティブツーリズムの実現を目指します。	・16名（特別会員4名を含む）の語り部の認定（H30年11月） ・「山の伏見」、「酒の伏見」をテーマにしたコースを伏見区在住の語り部が区民目線で案内（平成31年5月～、計13回実施、64名参加）	伏見区役所	○
○「地域の語り部」を活かしたガイドツアーの推進、親子を対象とした昔語り					

● 区民がスポーツやレクリエーションを楽しむ環境づくり

「伏見ですむ」人すべてが、健康でいきいきとした暮らしができるように、老若男女が気軽にスポーツやレクリエーションを楽しめる環境づくりを進めます。

また、伏見区を拠点の一つとして活動するプロスポーツクラブ（京都ハンナリーズ等）との連携により、スポーツ教室の実施など、スポーツ振興の取組や人材育成等を進めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○学校の体育施設の開放など既存施設の利用促進	府市協調で進める運動公園の整備などスポーツ施設の充実	京都府との協調による西京極総合運動公園や横大路運動公園などの整備に加え、水垂運動公園（仮称）や宝が池公園体育館（仮称）の早期完成を目指した取組を進める。	・西京極総合運動公園の計画的改修（バックスタンド1階トイレ改修工事実施） ・横大路運動公園再整備における多目的グラウンド等の設計業務委託を実施 ・平成29年度に実施した水垂運動公園（仮称）整備におけるPFI等導入可能性調査結果を踏まえた府内検討を実施 ・宝が池公園体育館整備に係る体育館本体工事（令和元年8月竣工）及び雨水対策工事	文化市民局	○
○地域における市民スポーツの振興	伏見区民デーの実施	京都サンガ、京都フローラ、京都ハンナリーズとの協働で伏見区民デーを設け、区民がスポーツに親しめる場づくりを進める。	・伏見区民デー	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○

＜凡例＞

○…実施済、又は実施中

取組目標5 安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします

① 私たちは安心安全に暮らせる環境づくりを進めています。

● 地域ぐるみの交通安全、防犯対策の推進

「伏見ですね」誰もが安心して歩けるまちづくりを進めるとともに、交通安全にかかる意識やマナーの向上を図ります。また、防犯に対する意識の向上を図りつつ、安心安全マップづくりや安心安全ネットワークの活動などを通じて、地域住民の連携を深め、「伏見ですね」人・事業者等と行政が一体となって治安を守り、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○交通安全教室の実施などによる交通安全にかかる意識啓発					
○駐車・駐輪のマナー向上のための意識啓発	安心生活推進プロジェクト <再掲>	安心安全に関する地域での自生活動を支援するとともに、警察や消防と連携した啓発活動等を通じて、安心安全に対する意識の向上を図る。	・「学区の安心安全ネット継続応援事業補助金」による地域の自生活動を支援（17団体）	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○地域の安心安全ネットワークの充実	世界一安心安全・おもてなしのまち京都市民ぐるみ推進運動	平成27年3月に策定した「伏見区版運動プログラム」に基づき、街頭犯罪の防止、子どもたちの安全対策など、身近な安心安全の確保を目指し、区民、事業者等と共に活動を行う。	・「市民しんぶん伏見区版」への防犯情報の掲載（毎月掲載） ・街頭啓発活動の実施 ・防犯カメラ設置促進補助事業の実施 （本所）安心安全ブロックニュースの発行（年2回）、安心安全マップの発行、マンガ版防犯マニュアルの配布、安心安全ラジオの放送 (深草)「みんなでつくる！安心安全のまち深草」の発行（年2回）、管内大学における学生向けの防犯啓発活動の実施、観光客向けのマナー啓発リーフレットの作成、配布 (醍醐)「醍醐安心安全ニュース」の発行（年2回）、子どもの居場所における「醍醐安心安全教室」の開催、「安心安全おもてなしのまち醍醐小学生標語展」の開催、「ワン・ワン大作戦（街頭啓発・ハレード等）」の実施、防犯寸劇の開催、「詐欺かもだまされないで！シール」を一人暮らしの高齢者に配布	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○

● 防災対策の推進

災害に対して「伏見ですね」人々がお互いに助け合うことを基本とした体制づくりを進めるとともに、治水機能の強化や建築物の耐震化による防災機能の強化を図ります。また、災害時の備えとして、避難生活や復旧作業を円滑に進めるため、平時における準備を進めるほか、災害における「伏見ですね」人・事業者等と行政との連携による協力体制づくりを進めます。特に、河川の防災対策にあたっては、川に親しむことを通じ、水害に対する理解を深め、「伏見ですね」人の防災意識を高めます。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○地域ごとの防災マップの作成・周知					
○防災訓練等への参加促進や救命などにかかる講習会の開催	災害に強いまちづくりの推進	水害や土砂災害などの自然災害から区民の生命と暮らしを守るために、国や府などと連携して災害に強いまちをつくるとともに、消防、警察など関係機関との連携により防災・減災の取組を一層推進し、災害に強い、安心安全のまちづくりを進める。	・災害危険箇所対策会議（6月） ・区総合防災訓練の実施（12月） ・区役所・支所災害対策本部運用訓練の実施（1月） ・京都市一斉防災行動訓練の実施（3月） ・学区総合防災訓練への参画（区内31学区） ・大阪北部地震、7月豪雨、台風12号、20号、21号、24号に伴う緊急避難場所等の開設（区内25学区・40回）	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○土石流や急傾斜地域の調査の推進					
○災害時の避難経路、避難場所の周知					
○河川や水路の防災対策の推進	地域防災支援プロジェクト	地域における防災活動への支援や、円滑な避難所開設・運営に向けた取組への協力をを行うとともに、区民の防災意識を高める取組を実施する。	・地域の防災関係団体が実施する防災対策事業の支援 ・地域の避難所開設・運営訓練（学区総合防災訓練）等の防災行事への参画（117回） ・避難所運営マニュアル（ヘッタ受け入れ）検証作業への協力（新規7学区9避難所） ・防災研修会（HUG研修）の実施（1月・3月） ・防災講演会の実施（6回・320人）	伏見区役所 深草支所 醍醐支所	○
○防災思想の普及・啓発					

＜凡例＞

○…実施済、又は実施中

● 人にやさしいみち・施設の整備

歩行者が安全で快適に歩ける道とするために、生活道路に流入する通過交通の抑制を図るための幹線道路の整備や交通規制、歩車分離などとともに、歩行者の安全な通行を妨げる放置自転車の一掃に向けた取組を推進します。公共施設や公共交通施設についても安全性を高めるための施設環境の向上を目指します。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○啓発や撤去による自転車利用マナーの向上	伏見稻荷大社周辺の住みよいまちづくり	伏見稻荷大社周辺で発生している混雑等の課題に対し、実態調査や関係機関による会議の立上げ等により、混雑時の緩和や観光の分散化を図り、地域住民の生活環境、観光客の安全を守る。	・伏見稻荷大社周辺での交通状況調査及びアンケート調査の実施 ・地域団体や伏見稻荷大社、警察、事業者、本市関係部局等が連携して対策を検討する「伏見稻荷大社周辺の住みよいまちづくり会議」を開催（平成31年3月）	深草支所	○
○駅周辺等における駐輪場の設置・改善	安心・安全で便利な京都式レンタサイクルの確立 ＜再掲＞	レンタサイクル検討委員会を設置し、事業者及び利用者向けの施策を検討・実施するなど、安心・安全で便利な京都式レンタサイクルを確立する。	・「京都市レンタサイクル事業者認定制度」の創設（H29.9月創設） （H30年度末現在 28事業者49店舗を認定）	建設局	○
○駅等におけるユニバーサルデザインに基づく施設整備	伏見稻荷大社周辺の住みよいまちづくり ＜再掲＞	伏見稻荷大社周辺で発生している混雑等の課題に対し、実態調査や関係機関による会議の立上げ等により、混雑時の緩和や観光の分散化を図り、地域住民の生活環境、観光客の安全を守る。	・伏見稻荷大社周辺での交通状況調査及びアンケート調査の実施 ・地域団体や伏見稻荷大社、警察、事業者、本市関係部局等が連携して対策を検討する「伏見稻荷大社周辺の住みよいまちづくり会議」を開催（平成31年3月）	深草支所	○
○歩車分離等による道路の歩行者空間の確保	住み続けられる深草東南部エリアのまちづくり ＜再掲＞	坂道が多く公共交通機関が通っていない深草東南部エリアで、交通利便性の向上高齢者になっても住み続けことができるまちづくりに向け、住民参加により策定したまちづくりビジョンを推進する取組を支援する。	まちづくりビジョンの策定（藤城学区、H30.3月） 地域住民によるまちづくりビジョン推進委員会設立（藤城学区、H30.4月）	深草支所	○
○花木の植樹や花壇の設置等による美しく快適なまちづくり	道路のバリアフリー化事業	歩道の、段差・勾配の改善、視覚障害者誘導用ブロックの改良など、道路のバリアフリー化の整備を実施する。	・京阪藤森地区、桃山御陵前地区及び深草地区的バリアフリー化事業の実施（測量設計・工事）	建設局	○
○都市計画道路などの幹線道路の整備推進					

<凡例>
○…実施済、又は実施中

● 安心安全に暮らせる住環境の整備

小規模開発が急速に進行し、都市基盤整備が追い付いていない地域やその周辺地域等について、安心・安全な暮らしを確保するため、道路などの都市基盤整備や、計画的な土地利用の誘導を図ります。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○土地区画整理事業の推進等による計画的な土地利用の誘導と道路などの公共施設の整備の推進	伏見西部地区土地区画整理事業<再掲>	道路・公園・水路などの都市の基盤整備と居住環境の整備を図り、健全な市街地の形成を推進する。	<仮換地指定率> ・伏見西部第三地区：97.9% ・伏見西部第四地区：48.8% ・伏見西部第五地区：12.8%	建設局	○
	伏見大手筋地域の浸水対策の推進	「雨に強いまちづくり」の実現に向け、伏見大手筋地域における浸水安全度を一層向上させるため、雨水幹線の整備を進めます。	・伏見大手筋地域における雨水幹線の整備	上下水道局	
	「いのちを守る橋りょう健全化プログラム」の推進	「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム（第2期プログラム）」に基づく橋りょうの耐震補強、老朽化修繕に取り組む。	・宮前橋など、区内の計4橋を修繕	建設局	
○建築協定、地区計画制度の活用による計画的なまちづくりの推進	計画的なまちづくりの推進	建築協定、地区計画制度などを活用した計画的なまちづくりを推進する。	建築協定(伏見区)：9地区（うち、失効1地区） 地区計画(伏見区)：7地区	都市計画局	○
	市営住宅耐震改修等改善事業（醍醐南、大受）	京都市市営住宅ストック総合活用計画に基づき、醍醐南及び大受市営住宅の改修事業等を実施する。	・醍醐南市営住宅エレベータ設置及び耐震改修工事（H30年10月完成） ・大受市営住宅1・2号棟耐震改修工事実施設計（H30年7月完了）、1号棟耐震改修工事（令和2年3月完成予定）、2号棟耐震改修工事（令和3年2月完成予定）	都市計画局	
○大岩街道周辺地域の良好な環境づくりの推進	大岩街道周辺地域の良好な環境づくりの推進<再掲>	「大岩街道周辺地域の良好な環境づくりに向けたまちづくりの方針」に基づき、良好な環境づくりを誘導する。	・「大岩街道周辺地域の良好な環境づくりに向けたまちづくりの方針」策定（平成21年度） ・岡田山撤去連絡協議会の開催（H25年度～毎年度2回） ・住宅や事業場等が集積するエリア（Bエリア）において地区計画の目標（案）作成（平成30年度）	深草支所	○

取組目標5 安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします

② 私たちは人にやさしく環境への負荷を減らす交通システムや移動方法の構築を目指します。

● 東西方向の交通インフラの整備

区内及び隣接市町との連携の強化により、移動の円滑化や利便性の向上を図ります。

また、都市計画道路等の早期整備に加え、公共交通機関の連絡強化をめざします。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○都市計画道路などの幹線道路の整備推進（再掲）	道路のバリアフリー化事業	歩道の、段差・勾配の改善、視覚障害者誘導用ブロックの改良など、道路のバリアフリー化の整備を実施する。	・京阪藤森地区、桃山御陵前地区及び深草地区的バリアフリー化事業の実施（測量設計・工事）	建設局	○
○バス等の公共交通機関の路線拡充と連絡強化の推進	市バスの路線・ダイヤの充実や均一運賃区間の拡大、ICカードによる定期・乗継割引サービス導入等の市バス・地下鉄の利便性向上 <再掲>	市バスの路線・ダイヤの充実や均一運賃区間の拡大に向けた取組の推進、ICカードによる定期券・乗継割引の導入など利便性の向上を図る。	・IC定期券及びICカードによる乗継割引サービス等の運用開始（H29.4月） ・市バスの路線・ダイヤの充実、増便（平成31年3月） ・南2号系統の区間増便（菱川～免許試験場前間で、平日の場合3～4回の区間増便）（H30.3月） ・地下鉄烏丸線で朝夕の通勤通学時間帯に4往復の増便を実施（H30.3月） ・トライフィ力京カードの乗継割引額を拡充（H31.3月） ・バス・地下鉄、地下鉄・バス連絡普通券の値下げ（H31.3月）	交通局	○

● 交通結節の強化と公共交通不便地域における対応策に関する検討（再掲）

鉄道駅等のターミナル機能の強化と公共交通機関のネットワーク化を図り、伏見区内の移動が公共交通機関の利用で「済む」ことと、区内外への交通アクセスの向上、更には区民の相互交流と観光資源のネットワーク化をめざします。

また、公共交通の不便な地域において、「伏見ですか人」・事業者等と行政が連携し、地域の足を守り、確保していくための手段を検討し、歳を重ねても住み続けられるまちをめざします。

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○京阪本線淀駅のターミナル機能の強化	京阪本線淀駅周辺整備事業 <再掲>	京阪淀駅の高架化と併せて、鉄道とバス等との乗換えの利便性及び安全性を向上させるため、駅前広場の整備を行う。	・京阪淀駅の高架化、駅前広場の整備（25年度）	建設局	○
○京都駅とらくなん進都を直結する高規格バスの導入	「らくなん進都」における企業集積の促進や交通利便性の向上、快適な都市環境の実現等を目指した総合的なまちづくりの推進<再掲>	らくなん進都における戦略的企業誘致の推進、交通利便性の向上、緑化の促進等を図る。	・民間事業者による京都駅直通バス「京都らくなんエクスプレス」の運行 ・民間事業者による「らくりんレンタサイクル」の実施 ・京都ハルスフロザ前登録制無料駐輪場の設置 ・らくらくマップの発行 など	都市計画局	○

<凡例>

○…実施済、又は実施中

具体的な取組例	事業名・取組名	事業概要	主な実績 ※原則、平成30年度実績	所管局・区等	進捗状況
○公共交通機関相互の連絡強化	伏見南部の観光振興 <再掲>	伏見南部地域まで観光客を呼び込むため関係団体等が協働し、誘客活動等を行い、観光モビリティマネジメントの取組を推進する。	・伏見桃山・中書島の商店街を中心とした、観光客誘客のためのイベントの開催（H31.2月）	伏見区役所	○
	市バスの路線・ダイヤの充実や均一運賃区間の拡大、ICカードによる定期・乗継割引サービス導入等の市バス・地下鉄の利便性向上 <再掲>	市バスの路線・ダイヤの充実や均一運転区間の拡大に向けた取組の推進、ICカードによる定期券・乗継割引の導入など利便性の向上を図る。	・IC定期券及びICカードによる乗継割引サービス等の運用開始（H29.4月） ・市バスの路線・ダイヤの充実、増便（平成31年3月） ・南2号系統の区間増便（菱川～免許試験場前間で、平日の場合3～4回の区間増便）（H30.3月） ・地下鉄烏丸線で朝夕の通勤通学時間帯に4往復の増便を実施（H30.3月） ・トライフィカ京カードの乗継割引額を拡充（H31.3月） ・バス・地下鉄、地下鉄・バス連絡普通券の値下げ（H31.3月）	交通局	○
	JR奈良線高速化・複線化第二期事業の推進 <再掲>	国際文化都市である京都～奈良間を結ぶJR奈良線の安定性・速達性の向上及び沿線住民の交通利便性・快適性の向上を図るために、JR奈良線の複線化事業を実施します。	・藤森駅～六地蔵駅間の複線化工事の実施（着工：H28.7月）（完成予定：H35年予定）	建設局	
○公共交通不便地域における対応策の検討	住み続けられる深草東南部エリアのまちづくり <再掲>	坂道が多く公共交通機関が通っていない深草東南部エリアで、交通利便性の向上高齢者になつても住み続けることができるまちづくりに向け、住民参加により策定したまちづくりビジョンを推進する取組を支援する。	まちづくりビジョンの策定（藤城学区、H30.3月） 地域住民によるまちづくりビジョン推進委員会設立（藤城学区、H30.4月）	深草支所	○

＜凡例＞
○…実施済、又は実施中